

手作りの真空管アンプ

講師 トライオード代表取締役社長 山崎 順一



フィラメントの光、滑らかで奥行きのある音が魅力の真空管アンプ。キットの組み立てや配線を存分に楽しんだ後、好みの音源で試聴します。トライオード社の技術者が懇切丁寧に指導する限定5名の講座です。

真空管アンプキット TRK-3488 は、プリント基板に部品を差し込みはんだ付けを行った後、完成基板をシャーシに取り付け、基板への配線を行

えば完成です。作業が難しい入力端子やボリューム周りの配線はあらかじめ加工済みです。どなたでも比較的簡単に真空管アンプ作りが体験できます。※詳しい講座の流れは裏面をご覧ください。

持ち物:お気に入りのCDを一枚持ってお気軽にお越しください。ハンダごてなどの道具はすべて教室にご用意しております。

<講師紹介>山崎 順一(やまざき じゅんいち)

1956年生まれ。高校生の頃からのオーディオマニアで、数々のオーディオ機器にふれる。友人の自作真空管アンプで聴いたボーカルの再現力に衝撃を受け、JR東日本で車掌をするかたわら、真空管アンプを研究、1994年にトライオード社を設立。日本全国のオーディオ専門店を通じて、魅力的な音の味わいを広げている。

日 時 2019年 5/2 1回 木曜日 10:00-18:00

受講料 会員 一般 8,640円(入会金は5,400円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です)

教材 105,840円 (ご自宅への配送料を含みます)

※入会金・受講料・教材費等は消費税8%を含む金額です。

★お申込み、キャンセルの受付は4月25日11:00まで。以降はキット手配の都合上お受けできません。

※ ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。

※ 日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※ 講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

※ 個人情報は、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

新宿

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1
新宿住友ビル内私書箱22号
tel 03-3344-1945
<https://www.asahiculture.jp/shinjuku>

講座の流れ

- | | |
|-------------|--|
| 10:00～10:30 | 真空管アンプの魅力とは
本日の作業の流れとスケジュール説明 |
| 10:30～11:00 | キットの部品確認 はんだ付け練習 |
| 11:00～12:00 | プリント基板の組み立て
プリント基板に抵抗、ダイオード、コンデンサー、リレー、
基板などを取り付け、はんだ付けします。 |
| 12:00～13:00 | 昼休み
※ラウンジでは、ご持参のお弁当を食べることができます。
ビル内にコンビニもございます。 |
| 13:00～15:00 | プリント基板を本体に取り付けます。ここからは、配線材（ケーブル）の配線をします。出力トランス、電源トランス、チョークトランスなどの配線をします。 |
| 15:00～15:15 | 休憩 |
| 15:15～17:00 | アース線、音声信号ラインなど信号線を配線します。LED ライトなどのソケットをプリント基板に差し込みます。ここで配線が終了。底板を取り付けて通電テストです。テストで問題が無ければいよいよ真空管を差し込みます。これで完成です。 |
| 17:00～18:00 | 完成したアンプの動作確認、音確認
お気に入りの CD で試聴してみてください。 |

梱包して発送準備

完成品の大きさは 38×44×30 cm 梱包時約 15 kg

※連休のため完成品のご自宅へのお届けは、5月8日以降になります。

指導は、山崎順一とトライオード社の技術者が行います。

※状況によりカリキュラムは変更することがあります。